

安全データシート

作成日 2010/08/02

改訂日 2016/04/14

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	DIAKITE CLEANER B-9
製品コード	TOE-DKT-CLEANER_B-9
整理番号	TOE779-4
供給者の会社名称	東栄化成株式会社
住所	東京都中央区日本橋本町3丁目8番3号
担当部門	技術統括部
電話番号	03-5651-5815
FAX 番号	03-3662-1015
緊急連絡電話番号	03-5651-5815
推奨用途及び使用上の制限	アルミ部品、ガラスレンズ等の洗浄剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類 分類基準に該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物等の区別 混合物

化学名 又は 一般名	濃度 又は 濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
水	80%~90%	H ₂ O	—	2-(4)-1220	7732-18-5
非公開	残部	—	非公開	—	非公開

分類に寄与する不純物及び安定化添加物 情報なし

4. 応急措置

吸入した場合	吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 吸入した場合は、直ちに医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	皮膚又は毛に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーと石鹸で洗うこと。 皮膚に付着した場合、皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
目に入った場合	目に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 目に入った場合、直ちに医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 飲み込んだ場合、直ちに医師の診断、手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	情報なし
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具および緊急措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 風上に留まる。 作業者は適切な保護具（8. ばく露防止及び保護措置の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 低地から離れる。 適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。 密閉された場所は換気する。
環境に対する注意事項	環境中に放出してはならない。 河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。
回収・中和	少量の場合：漏出物はウエス、おがくず、乾燥砂などに吸収させて空容器に回収する。回収した跡は多量の水で洗い流すが、排水は環境中に放出せず、適切な排水処理を行う。 多量の場合：土砂などでせき止めて、オイルキャッチャー、柄杓などを用いて空容器に回収する。回収できなかった残りはウエス、おがくず、乾燥砂などに吸収させて空容器に回収する。回収した跡は多量の水で洗い流すが、排水は環境中に放出せず、適切な排水処理を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	情報なし
局所排気・全体換気	情報なし
安全取扱い注意事項	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 飲み込み、皮膚、眼への接触を避けること。 ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。
保管	
技術的対策	冷暗所に保管すること。
保管条件	施錠して保管すること。
容器包装材料	情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度、許容濃度	設定なし
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 高熱取扱いで、工程でガス、ミストが発生するときは、空気汚染物質を管理濃度・許容濃度以下に保つために換気装置を設置する。
保護具	
呼吸器の保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。 飛沫が飛ぶ可能性のあるときは、全身の化学用保護衣を着用する。

眼の保護具	適切な保護眼鏡を着用すること。撥ね飛び又は噴霧によって眼及び顔面接触が起こりうる時は、包括的な化学スプラッシュゴーグル、及び顔面シールドを着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な顔面用の保護具を着用すること。 しぶきの可能性がある場合は、全面耐薬品性防護服及びブーツが必要である。 一切の接触を防止するにはネオプレン製の、手袋、エプロン、ブーツ、又は全体スーツ等の不浸透性の防具を着用すること。
衛生対策	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観

形状	液体
色	無色～微淡黄色
臭い	微臭
臭いのしきい (閾) 値	データなし
pH	8
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	引火せず
蒸発速度	データなし
燃焼性 (固体、気体)	データなし
燃焼又は爆発範囲	
下限	データなし
上限	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重 (密度)	1.1 (20℃)
溶解度	データなし
n-オクタノール/水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度 (粘性率)	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	法規制に従った保管及び取扱いにおいては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	強酸と混合すると発熱を伴う中和反応が起きる。アルミ、錫、亜鉛等の金属を腐食して水素ガスを発生し、これが空気と混合し爆発する事がある。
避けるべき条件	データなし
その他	データなし

1 1. 有害性情報

皮膚腐食性	データなし
刺激性(皮膚刺激、眼刺激性)	皮膚、眼に対し刺激性あり
感作性	データなし
急性毒性(LD ₅₀)	データなし
局所効果	データなし
亜急性毒性	データなし
慢性毒性	データなし
発ガン性	データなし
変異原性	データなし
催奇形性	データなし

1 2. 環境影響情報

環境に対する有害性	漏洩、廃棄等の際には環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や製品を含んだ排水が地面、川や排水溝に直接流れないようにすること。
生態毒性	情報なし

1 3. 廃棄上の注意

排水溝には絶対流さないこと。

廃棄業者に委託する場合は、産業廃棄物処理認定業者に内容を明確にして委託すること。

該当法規に従って廃棄物を処理すること。(国、都道府県及びその地方の法規、条例に従うこと。)

残余廃棄物 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

汚染容器及び包装 容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

1 4. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報	該当しない
Marine Pollutant	Not applicable
航空規制情報	該当しない
国内規制	
陸上規制	該当しない
海上規制情報	該当しない
海洋汚染物質	非該当
航空規制情報	該当しない
緊急時応急措置指針番号	なし

1 5. 適用法令

消防法	非危険物
海洋汚染防止法	有害でない物質 (施行令別表第1の2)

16. その他の情報

参考文献

日本ケミカルデータベース株式会社 データベース
使用原料の SDS 等

その他

記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施のうえ、お取扱い願います。

記載された物性値、含有率などは、製品の一般的な値を示したもので、規格値、保証値ではありません。